

申2号

「第3回定期大会発言に基づく申し入れ」 を会社に提出！！

大会では、総合労働条件に関わる内容をはじめ、新幹線統括発足以降の職場で現れている問題、電気部門の移管に関する問題、そしてコロナ禍で業務を担うことに対する労苦について議論され、当面する取組みについて意思統一を図ってきました。

JRひがし労新幹線地本として、「安全・健康・働きがいのある新幹線職場」を創り出していくためには、現場で発生する諸課題について労使が議論し、解消を図っていくことが必要と考え、以下の5項目を申し入れました。

1. 今後の事業展望を踏まえ、新幹線統括本部の実行計画をどのように進めていくか、明らかにすること。
2. 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施された、現業機関における自宅待機及びテレワーク等の取り組みを振り返り、成果と課題を明らかにすること。
3. 希望者に対して抗体検査を実施し、費用は会社負担とすること。
4. 新幹線車内及び駅構内の警備員について、関係する社員に対し、警備員の業務内容及び異常発生時の取扱いフロー等を周知徹底すること。
5. 「休業指示に係る就業規則等の改正について」に関して、社員に対し説明会を開催すること。